

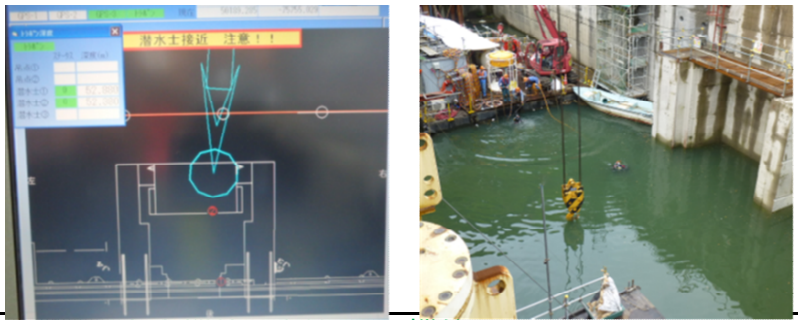
# ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
A-13

■技術名称	
<b>潜水士位置監視システム（水中トランスポンダ）</b>	
■基本情報	
発注者	
会社名	
工種（大項目）	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他（ ）
工種（小項目）	「 <b>コンクリート工</b> 」
仕様	発注者指定 / <b>受注者独自</b>
採用事由	①ICT対象工事 ② <b>技術提案</b> ③自主導入 ④創意工夫 ⑤その他（ ）
採用目的	<b>災害防止</b> / 危険有害要因の低減 / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他（ ）
■実施内容詳細（危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。）	
対象数量	水中部：型枠1,410m <sup>2</sup> 、コンクリート2,720m <sup>3</sup>
活用ICT	無人化・省人化 / <b>人・行動センシング</b> / 機械センシング / その他能力支援（ ）
システム業者	株式会社 アカサカテック
導入効果・検証（1）	水中における吊荷と潜水士の平面位置、深度をリアルタイムにモニタすることで、水中での潜水士と吊荷の接触災害を防止することで潜水士の安全確保が図られた。
導入効果・検証（2）	モニタに設計図面を同時に表示することで、吊荷位置の把握ができ、効率的に高精度な施工管理が効能。
導入効果・検証（3）	※採用目的に対する効果や課題について具体的に記入ください

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
	
<b>■欲しい安全機能、改善したい機能</b>	
※建機メーカー等によって欲しいもの	
■課題・要望事項	
※発注者に理解を求めたい内容や、JCMAとして発注者に働きかけるべき内容	